

令和3年度 日本語学習支援者 フォローアップ講座

〈オンライン開催 受講料無料〉

千葉県では多くの在住外国人が地域の日本語教室等で学習支援者との交流を通し、生活に必要な日本語を学んでいます。そのような多文化共生の現場の最前線に立ち、地域で活動されている日本語学習支援者の方々を対象にフォローアップ講座を開催します。実践的な学習支援方法、コロナ禍における活動等、具体的なヒントを学び、明日への活動につなげましょう。

子どもへの支援活動編

日時：2022年1月26日(水) 13:00～17:00

定員：30名

第1部〈講演〉

千葉県教育庁教育振興部 学習指導課

「千葉県外国人児童生徒等教育の方針」

(R3.3月策定)について

第2部〈講演+グループワーク〉

海老名みさ子氏

(認定NPO法人外国人の子どものための勉強会 理事長)

「地域で支える外国人の子どもたち」

～世界各国から来た子どもたちから元気を
もらいながら日本語支援をしています～

1. 松戸市外国人児童受け入れ状況
2. 外国人の子どものための勉強会教室活動
3. コロナ禍の活動
4. NPOとしての運営



お申し込みはQRコードか下記リンクから

申込締切：2022年1月14日(金)【先着順】 【子ども編】

<https://req.qubo.jp/mcic/form/R3followupchild>

生活者(大人)への支援活動編

日時：2022年2月2日(水) 13:00～17:00

定員：30名

〈講演+グループワーク〉

宿谷和子氏

(にほんごの会企業組合 理事、元星美学園短期大学 非常勤講師、『いっぽ にほんご さんぽ 暮らしのにほんご教室初級』シリーズ著)

「相互交流をめざした地域の日本語教室
—コロナ禍の今、わたしたちにできること—」

1. 週1～2回の限られた学習機会に無理なく必要な日本語を学習する方法
2. コロナ禍での日本語教室のあり方

対面、オンラインなど、コロナ禍で日本語学習支援のやり方も試行錯誤が続いています。本講座では、初級前半から後半までの内容からいくつか取り上げ、今、そしてこれから私たちができる日本語学習支援について話し合います。



お申し込みはQRコードか下記リンクから

申込締切：2022年1月14日(金)【先着順】 【生活者編】

<https://req.qubo.jp/mcic/form/R3followupadult>

※受講対象：千葉県内の地域日本語教室等で日本語学習支援者として活動している方。

※どちらか1つの講座を選び、お申し込みください。

※年間を通して多くの方に当財団の講座にご参加いただけるよう、令和3年度「日本語学習支援と文化理解を学ぶ講座in 八街 / in 千葉県」の受講者は、本講座にお申込みいただけません。

事前ZOOM接続確認：ZOOMでの開催にあたり、1月24日(月)14:00～15:00に接続確認を行います。ネット環境やZOOM操作にご不安のある方はご参加ください。

本講座は文化庁の事業を活用して実施します。講座の様子を録音録画し、アンケートや振り返りデータは個人が特定されない形で文化庁に提出する場合があります。ご理解、ご了承のうえ、ご参加くださいますようお願い申し上げます。



令和3年度 地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業 活用

お問い合わせ：千葉県国際交流センター Tel:043-297-0245 Mail:nihongo@ccb.or.jp